

平成26年度第1回地区カプスリーグ決勝大会 兼 高円宮杯北海道大会地区代表決定戦
開催要項

- 1 主 旨 ①15地区カプスリーグ優勝チームが集い、地区カプスリーグの北海道チャンピオンを決定する。
②地区カプスリーグから高円宮杯北海道大会に出場する代表を決定する。
③地区と北海道の接続や地区リーグチャンピオンシップを決定することにより、地区リーグの活性化を図る。
④地区リーグのチームが長期的に関わるゲーム環境を設定する。
- 2 名 称 平成26年度第1回地区カプスリーグ決勝大会 兼 高円宮杯北海道大会地区代表決定戦
- 3 主 催 (公財)北海道サッカー協会
- 4 主 管 根室地区サッカー協会
- 5 後 援 北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、北海道中学校体育連盟 中標津町
- 6 期 日 平成26年9月13日(土)、14日(日)、15日(月祝)
- 7 会 場 中標津町運動公園 第1・第2球技場
- 8 参 加 資 格 (1) 本大会参加申込締切日までに(公財)日本サッカー協会に第3種または女子登録した加盟団体(チーム)であること。
(2) ① 上記(1)のチームに本大会開催までに登録(追加登録も含む)された中学生の選手であること。ただし、予選(地区リーグ)に出場した選手が別チームへ移籍し、出場することはできない。
② 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、(公財)日本サッカー協会の女子加盟チーム選手を本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
③ 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
ア 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)の①を満たしていること。
イ 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
ウ 大会参加の申込手続きは、それぞれのチーム代表者が協議の上、代表チームが行う。
エ 合同チームとしての参加を地区サッカー協会の3種委員長および(公財)北海道サッカー協会3種委員長が別途了承すること。
オ 同一チームで複数のリーグに出場している場合、下部のリーグに参加している2ndチームの出場は認めない。
- 9 参 加 チ ャーム 及び その 数 16チーム:地区カプスリーグ優勝チーム⑮、登録チーム数の多い地区①
※地区からの出場チームがない場合は、登録チームの多い順に振り分ける。
- 10 競 技 規 則 (1) 今年度(公財)日本サッカー大会競技規則による。
(2) ベンチ入りできる人員は14名(チーム役員5名、選手9名)を上限とする。
(3) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- 11 競 技 方 法 (1) フリー抽選により、組み合わせを決定する。地区から複数チームが出場する場合は①地区、②順位を均等に振り分ける。
(2) 試合時間は70分(35分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則10分とする。決勝のみ80分とする。
(3) 勝敗の決定は高円宮杯北海道大会の要項に準ずる。
- 12 懲 罰 (1) 本大会の予選リーグは懲罰規程上の同一の競技会と見なし、予選リーグ終了時で退場・退席による未停止処分は本大会において順次消化する。
(2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
(3) 大会規律委員会の委員長は主管地区第3種委員長が兼任する。委員の人事については委員長に一任する。
(4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会において決定する。
(5) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。ただし、この規定は本大会のみの適用とする。
(6) 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。
- 13 参 加 申 込 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
(1) 参加申込書の提出 所属地区協会を通じてA・B宛にEメールにて申込み
(2) 参加申込締切 平成26年8月29日(金)17:00
(3) 参加申込し得る人員は、1チームあたり25名(チーム役員5名、選手20名)を上限とする。
(4) 大会参加料は、21600円(税込)とし、指定された口座に振り込む。
金融機関:大地みらい信用金庫 中標津支店
口座番号:(普通)1136633
口座名義:根室地区サッカー協会
会長 五十嵐 勝一(イガラシ ショウイチ)
【申込先】 A:(公財)北海道サッカー協会
B:開催地区サッカー協会(根室地区サッカー協会)
Eメール:nemuro.fa@gray.plala.or.jp
- 14 組 合 せ 平成26年8月30日(土)に(公財)北海道サッカー協会において抽選決定する。

- 15 帯同審判員 参加チームに審判を割り当てる。(公財)日本サッカー協会認定審判員(2級以上)の帯同を義務付ける。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。帯同できない場合は、不帯同審判料16200円(税込)を申し込みと同時に指定口座に振り込むこと。
- 16 登録変更 所定の用紙を用い、所属地区協会を通じて上記(A)(B)宛にそれぞれEメールで変更を届出ること。
締切 平成26年9月5日(金) 17:00
- 17 ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は本大会に登録したものを着用すること。正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを各試合に必ず携帯すること(FP・GK用共)。
(2) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。
(3) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。
(4) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。
(5) ユニフォームについては(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定を遵守する。
- 18 監督会議 9月12日(金) 19:00(予定) 場所 中標津町総合文化会館
- 19 開会式 監督会議後に行う。
- 20 閉会式 決勝戦終了後に会場で行う。
- 21 負傷及び事故の責任 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。
- 22 その他 (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真貼付したもの)を持参すること。但し、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。不携帯の場合は当該試合への参加を認めない。選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
(2) 本大会において規律委員会を組織し、委員長は第3種委員長が兼任する。委員の人選については委員長に一任する。(3種委員長、副委員長、主管地区3種委員長等とする。)
(3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。
(4) 大会要項に規定されていない事項については規律委員会において協議の上、決定する。
(5) 参加選手は、傷害保険に加入し、大会での傷害に対応すること。
(例)(公財)スポーツ安全協会北海道支部
(6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(7) 本大会優勝チームは高円宮杯北海道大会に出場を義務付ける。